

大川陽一議会報告

発行所
 大川よういち後援会
 〒373-0057
 太田市本町47-15
 TEL0276-22-2966
 FAX0276-60-4047
<http://www.okawayoichi.net>

十二月議会の一般質問

市立商業高等学校改革・改善検討委員会の答申について「情報料を廃止して、単に普通科でいいのか?それとも商業科の充実と中高一貫教育がいいのか?その考え方を打出しました。また、第三子以降子育て支援事業の今後について「少子化の歯止めとしての先駆的な役目は果たしたと思われるが、今後についての質問を致しました。

質問

答申では時代の変化への対応、社会の要請や市民ニーズは何か、生徒にとって魅力ある学校とは何か、市立という特色をどう生かす事が出来るのか、この四点が示されています。答申を受けての教育長の考え方を伺います。

教育長

提出された答申を慎重に検討して、特色ある、魅力ある学校の実現に向けて準備をしていきたいと考えています。

質問

教育問題は、市民にとって非常に関心の高い施策の一つです。答申では中高一貫教育についての意見も出されています。中高一貫教育は生徒一人一人の夢の実現に向けた学校力の充実も図られ、学校に對

する保護者や生徒の満足度も大きく上がりま。学校力の向上なくして教育の充実はありません。中高一貫教育の意義と今



後の取り組みについて伺います。

教育長

中高一貫教育は教育課程が継続的かつ計画的に生まれ、非常に特色や魅力があります。議員ご指摘の通り、生徒

実現しません。この取り組みにより、中高一貫教育の特色を生かした、本市のオリジナル校が誕生します。市長の所見を伺います。

市長

公立高校の意義を十分に出し教育委員会の体制を整え、県とも協議しながら出来るだけ早い時期に是非中高一貫教育を実現させたいと思います。

「第三子以降子育て支援事業の今後について」

質問

全国に先駆けて子育て支援事業を導入しており、本市の先進的な役割は十分使命を果たしたと言えるかと思えます。3億円の支援事業予算額の一部は継続事業に当て、残りの部分は緊急に必要な円高対

質問

学校改革は、最高責任者である教育長の夢やロマン、そして改革にかける情熱と強いリーダーシップがなければ

投票所閉鎖時刻の繰り上げについて

区長会からの要望や市議会の一般質問を踏まえて選挙管理委員会で検討を行いました。投票日当日の午後七時から八時までの投票は

大幅に減少しており、投票に支障が生じない事。立会人の負担軽減、と事務経費の削減が図れる事。開票結果の早期公表が図れる事など

から、投票所閉鎖時刻を一時間繰り上げ午後七時までとなります。次に行われる選挙から実施されます。

(仮称)太田市渡良瀬スポーツ広場

- パークゴルフ場 ~ 54ホール
- 野球場 ~ 4面
- 多目的広場
- 一般用サッカー場 ~ 3面、
- トリムコース ~ 3 km

策や雇用対策など急務かと思えます。

市長

国のことも手当て一〇六億円が入ってくれば、第三子以降子育て支援事業も大部分重複する。少し振り分け、その形は残したい。残りはい他の事業に振り分けたいと考えています。

編・集・後・記

市税収入の予算は三十四億七千万円だが、二十から三十億円の減収になりそうだが、一方、政府の事業仕分けの影響で、国交省の街づくり交付金も対象となり、民主党議員の仕分け人は「地方の事は地方でやれ」と地方から見れば大きなお世話だ。何かおかしいと思いませんか?地域の基盤整備や活性化の為に地方では賄いきれないので国の補助金を利用させて頂きます。お世話になりたくです。「道の駅」が中途半端になってほしくない。中心市街地の活性化も遅れそうだが、国の来年度予算案に児童扶養手当が父子家庭にも拡大されそうだが、ある日突然父親だけで子育てをしなければならなくなりました。著しか持った事のない父親が料理や掃除・洗濯・買物や保育園の送迎そして教育。その上に仕事がある。想像を絶する。私の長男は高校を間もなく卒業するので、父子家庭ではなくなる。父子十四年間一人で何でもやってきた。料理などは失敗の連続だったが今はすっかり慣れてきた。それは故に父子家庭の様子を良く理解できるように。経済的な支援も必要だが、代理ママとか保育園の送迎やホームヘルパーも大変ありたいと思う。今後は父子家庭支援の充実を広く呼び掛けて行きたい。